

令和7年度登録要約筆記者認定試験 要約筆記技能試験 文章の要約

以下の文章について、60字以内（句読点、「」は1文字）に要約しなさい。

※数字やアルファベット表記は2文字でひとつの枠に記入しなさい。

(例:「2025年」→「 年 」)

1 「脳トレ」

先日、ランチを共にした友人が、最近夢中になっている脳トレの話をしてくれました。書店で購入した本や新聞のクロスワード、数独などに日々励んでいるそうです。私へのおすすめは、日課である1時間の散歩の際に、停車中や往来する車のナンバープレートの4つの数字を足し算する「ながら脳トレ」が良いと言うのです。手軽な脳トレに興味湧き、挑戦してみました。速い車が来た時は、一瞬のうちに数字を見て足し算しなければならず、そのスリルも楽しみの一つです。散歩をしながら足腰と脳を同時に鍛えられ、一石二鳥です。いつまでも元気に生き生き暮らせるように、皆さんも「ながら脳トレ」を試してみませんか。

(模範解答)

友	人	の	勸	め	で	,	散	歩	時	に	車
の	ナ	ン	バ	ー	を	足	す	「	な	が	ら
脳	ト	レ	」	に	挑	戦	中	。	ス	リ	ル
を	楽	し	み	つ	つ	,	足	腰	と	脳	が
鍛	え	ら	れ	る	の	で	一	石	二	鳥	。

(60字)

2 「戦後80年」

2025年は、戦後80年の節目です。今日の平和な日常は、戦争で多くの尊い命が失われたうゑに築かれていることを忘れてはなりません。沖縄、広島、長崎をはじめ、各地で戦争体験を風化させないための取り組みが行われています。戦争体験者が自らの経験を語る「語り部」活動も、その一つです。しかし、高齢化に伴い、活動が難しくなっています。そこで、語り部の活動映像の保存や、戦争関連資料のデジタル化など、いつでも誰もがアクセスできるような環境づくりが進められています。戦争体験者の声に耳を傾け、歴史から学び、異なる考えを持つ人々とも対話を重ねることが、悲しい過去を繰り返さないための第一歩になると考えます。

(模範解答)

戦	後	80	年	で	語	り	部	も	高	齢	化
し	て	お	り	,	映	像	や	関	連	資	料
の	デ	ジ	タ	ル	化	を	進	め	て	い	る
。	学	び	や	対	話	を	重	ね	,	悲	し
い	過	去	を	繰	り	返	さ	な	い	で	。

(60字)